

血管の健康保つタンパク質

人などの細胞膜に存在するタンパク質「RAMP2」が血管を健康に保つ役割を担っていることを、信州大大学院医学系研究科の新藤隆行教授（循環病態学）らのグループがマウスを使った研究で初めて突き止めた。

長年読み方が分からなかつた、小林一茶の俳句。中央部に「一連しみたうふ」とある。長野市の竹風堂で（竹村猛志さん所蔵）

一茶の

判読した小林一茶の俳句を寒中見舞いにしたためた小布施さん＝長野県山ノ内町で

信州大グループ 動き解明

心臓や肝臓などの臓器不全の治療に役立つことが期待される。研究成果は十九日の米国心臓協会の雑誌で発表する。

新藤教授らは血管や心臓のRAMP2の働きを人工的に抑えたマウスを作成。マウスは血管の壁が壊れて老化が進み、心不全や腎不全などを発症した。

臓器不全の治療 実用化に期待

これが分か二た
グループはさ

AMP2と特異的に結合する物質を発見。この物質を使った細胞実験で、RAMP2の働きが高まり、血管の細胞の維持に一定の効果を上げたといふ。

広範囲で応用期待
京都大医学部の錦見俊雄准教授（内分泌代謝内科学）の話 R A M P 2 の血管での作用を特定した意義深い発見。広い範囲での応用が期待できるのではないか。

血管や心臓を作る細胞の健康状態を維持するのに別のタンパク質が重要な役割を果たすことが知られている。が、この実験で、R A M P-2がこのタンパク質と結合することで血管の老化を抑えている

道徳の教科化提言へ

はじめに
教育再生会議

安倍晋三首相が進め
る教育再生実行会議
(座長・鎌田薰早稻田
大総長)の第一回会合
が十五日、首相官邸で
あり、「はじめ問題対
策には道徳教育の充実
が必要だ」として、道
徳の教科化を盛り込む
提言案を固めた。月内
に開かれる次回会合
で、安倍首相に提言書

実行会議は安倍首相のあいさつ以外は非公開。
鎌田座長によると、この日の会議では、いじめ問題対策には道徳教育の充実が必要との意見で一致。「道徳教育の指導法が確立しておらず、教員間でばら

「べきがある、道徳教育の枠組みの抜本的な強化が必要」との意見が複数の委員から出た。

プロ野球応援訴訟
応援団の敗訴確定
最高裁が上告棄却

最高裁第一小法
浦善樹裁判長)
援団側の上告を
決定した。応
が敗訴した二審
確定した。決定
日付。
球団側は二
年、私設心援団
に対しトランペ
どによる組織的

応援される立場に、つてあらためて、声援の力をかみしめている。

国立名古屋医療センター（名古屋市）の病棟の一室。愛知県北名古屋市の安江都々子さんは、プロ野球中日ドラゴンズの選手やファンから届いた一千枚ほどの寄せ書きがある。

安江さんは三十年間、球場や練習場に通い続いている熱烈な竜党。選手や球団関係者、熱心なファンの間では知らない人がいないほどだ。



虹

身が覚のはさん